

Hearn 2010

小泉八雲来日120年

120th Anniversary of

Lafcadio Hearn's

Arrival in Japan



しまね文化ファンド

第14回松江市民文化祭

助成事業

全国・小泉八雲の会&ミュージアムの未来を考えるサミット

ハーンの神在月

2010年10月9日(土)10日(日) 松江市総合文化センター【参加無料】

かみありづき

日本では十月のことを

「神無月」と言いますが、その月には

すべての神様が自分のお社をお出ましになつて、

出雲の杵築の大社にお集まりになります。

それで出雲だけは、逆に十月を「神在月」と呼ぶのです。

—小泉八雲(ラファディオ・ハーン)「杵築」『知られぬ日本の面影』より

120年

紡ぎ続けた

縁の糸を

結ぶ秋

The tenth month of our year is called the "No-God-month," because in that month all the deities leave their temples to assemble in the province of Izumo, at the great temple of Kitzuki; and for the same reason that month is called in Izumo, and only in Izumo, the "God-is-month."
—Lafcadio Hearn, "Kitzuki," *Glimpses of Unfamiliar Japan*.

【同時開催】小泉八雲物産展&ブックフェア

松江市立中央図書館 八雲資料室特別展示

120年

紡ぎ続けた

縁の糸を

結ぶ秋

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、1850年6月27日、アイルランド人の父チャールズ・ハーンと、ギリシャ人の母ローザ・カシマチとの間に、ギリシャのレフカダ島で生まれました。八雲は、幼

年時代をアイルランドで過ごした後、世界各地を旅し、そして1890年に日本に到着し、この国を安住の地としました。

現在、全国に小泉八雲の研究・顕彰団体や八雲の資料を展示・公開するミュージアムが多くあります。小泉八雲の生誕160年、来日・来松120年にあたる今年、小泉八雲とその事績を、今後どのように生かせるのか様々な可能性を模索し、また同時に、各団体や施設間の親睦と連携を深め、ネットワークを構築することを目指して、このサミットを開催します。

小泉八雲が持つ「防災」「共生」「混濬文化の評価」などへのまなざしは、近年、その先見性が世界的な注目を集めています。このサミットは、同時開催の美術展のテーマである“The Open Mind of Lafcadio Hearn (ハーンの開かれた精神)”を、未来に生かす新しい視点として展開していくものです。

10月の出雲は神在月です。諸国の神々が出雲国に集まるように、全国の関連団体や施設の関係者が“神々の国の首都”に集うことから、「ハーンの神在月」と名付けました。

10月9日(土) 13:00-17:30

1日目

演奏と朗読

[オルガン]—米山麻美●プラバホール専属オルガニスト
[朗読]——井上裕貴●NHK松江放送局アナウンサー

グループ討議

いま、どういう〈場〉で八雲が生かせるか?

[座長]
学校教育の場——門間光紀●みちのく八雲会主宰
研究の場——西川盛雄●熊本大学学術資料調査研究推進室ハーン部門代表
文化活動の場——風呂鞆●広島ラフカディオ・ハーンの家
観光の場——高橋一清●松江観光協会観光文化プロデューサー

ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト入賞者によるスピーチ

パネルディスカッション①

八雲を生かす4つの場

[コーディネーター]
長岡真吾●島根大学法文学部教授
[パネリスト]
グループ討議「いま、どういふ〈場〉で八雲が生かせるか?」の座長

10月10日(日) 9:30-12:20

2日目

スピーチと講師紹介

ハーンを現代に生かす

小泉凡●小泉八雲曾孫、島根県立大学短期大学部教授

トーク&映像

舞台の上の八雲

——「奇ッ怪」の公演を通して

前川知大●劇作家、演出家/2009年、第60回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞
[聞き手]——小泉凡●小泉八雲曾孫、島根県立大学短期大学部教授

パネルディスカッション②

小泉八雲ネットワークの構築に向けて

[コーディネーター]
長岡真吾●島根大学法文学部教授
[パネリスト]
広田かおり●池田記念美術館学芸員
栗林裕子●富山大学附属図書館学術情報管理グループ図書館情報管理チーム主幹
坪井れい子●焼津小泉八雲顕彰会副会長
石川陽春●八雲会理事
森秀雄●松江市観光振興部長
富澤治子●熊本市現代美術館学芸員



同時開催

小泉八雲物産展&ブックフェア

八雲にちなむお菓子、飲み物、グッズ、書籍が大集合!!

松江市立中央図書館
(松江市総合文化センター内)

八雲資料室 特別展示

八雲に関する図書・資料、約35,000点を蒐集

松江

MATSUE

◆ 1890.9 島根県尋常中学校・
師範学校に英語教師として赴任

八雲会

小泉八雲記念館

小泉八雲旧居

島根大学ラフカディオ・ハーン研究会

島根大学附属図書館

島根県立図書館

松江市立中央図書館



松江時代の八雲(1891年)

小泉八雲の足跡と 全国の小泉八雲の会&ミュージアム

- ◆ 小泉八雲の足跡は、小泉八雲に関する団体の拠点のある地域を中心にご紹介しています。
- ◆ 下記以外にも、小泉八雲に関する団体は各地にあります。

境港

SAKAIMINATO

◆ 1892.8 隠岐旅行時に寄航

◆ 境港八雲を読む会

海士

AMA

◆ 1892.8

妻セツと隠岐旅行

◆ 海士八雲会

琴浦

KOTOURA

◆ 1891.8 セツと伯耆旅行、
八橋海岸に魅了される

◆ 琴ノ浦まちおこしの会

京都

KYOTO

◆ 1892-95 この間、
しばしば旅行で訪問

◆ 洛北盛年団

富山

TOYAMA

◆ 1935 富山高等学校(現・富山大学)に
八雲の蔵書・草稿を収蔵する
ヘルン文庫が完成

◆ 富山八雲会

◆ 富山大学附属図書館

酒田

SAKATA

◆ 小泉八雲研究会

仙台

SENDAI

◆ みちのく八雲会

南魚沼

Minami-Uonuma

◆ 池田記念美術館

東京

TOKYO

◆ 1896.9 帝国大学(現・東京大学)に
英文学の講師として赴任

◆ 新宿区立新宿歴史博物館



最晩年の八雲

ともに来日した
ウェルドンが
描いた八雲
(1890年)



←バンクーバー

広島

HIROSHIMA

◆ 広島ラフカディオ・ハーン研究会

熊本

KUMAMOTO

◆ 1891.11 第五高等中学校(現・熊本大学)に
英語・ラテン語教師として赴任

◆ 熊本大学学術資料調査研究推進室ハーン部門

◆ 熊本大学小泉八雲研究会

◆ 五高記念館友の会

◆ 熊本八雲会

◆ 熊本アイランド協会

◆ 小泉八雲熊本旧居保存会

◆ 小泉八雲熊本旧居

◆ 熊本市現代美術館

◆ 熊本近代文学館



熊本時代の八雲と妻セツ
(1892年)

神戸

KOBE

◆ 1894.10

◆ 新聞記者に転職



神戸時代の八雲と妻セツ、
長男一雄(1896年頃)

横浜

YOKOHAMA

◆ 1890.4 来日、横浜上陸

◆ 神奈川県立神奈川近代文学館

焼津

YAIZU

◆ 1897-1904 毎年のように
夏休みに滞在する

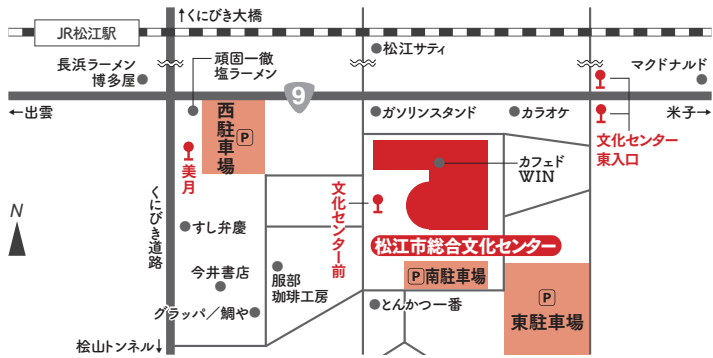
◆ 焼津小泉八雲顕彰会

◆ 焼津小泉八雲記念館



焼津で滞在した
山口乙吉の家(1926年)

写真—小泉家蔵



駐車場が極めて少ない施設です。公共交通機関のご利用をおすすめします。

②有料駐車場：会場にてサービス券(30分以上200円)配付します。

【JR松江駅からのアクセス】……徒歩13分/バス6分/タクシー3分

- 市営バス：市立病院行(文化センター前下車)、南循環線(文化センター東入口下車)
- 一畑バス：松山経由八重垣行き(美月下車)
- 日ノ丸バス：揖屋行・米子行(文化センター東入口下車)

主催——小泉八雲来日120年記念事業実行委員会
 共催——松江市
 松江市教育委員会
 後援——駐日ギリシャ大使館
 駐日アイルランド大使館
 島根県
 企画・運営——八雲会 The Hearn Society
 お問い合わせ——小泉八雲来日120年記念事業実行委員会
 (松江市文化協会/松江市役所観光文化ブランド推進課内)
 〒690-8540 島根県松江市末次町86
 TEL:0852-55-5517 FAX:0852-55-5634
 Email:brand@city.matsue.lg.jp

詳しくは小泉八雲来日120年記念事業ホームページで
<http://hearn2010.yakumokai.org/>

この秋、松江で小泉八雲を楽しむ。……2010年9月—11月の小泉八雲関連イベント



小泉一雄(ヘルン像)小泉家蔵

オープン・マインド・オブ・ラフカディオ・ハーン

小泉八雲に捧げる造形美術展

10/10⑩—11/14⑩ 島根県松江市

●①10/10⑩—11/3⑩ 松江城天守閣、小泉八雲記念館 ②11/6⑩—14⑩ カラコロ工房、小泉八雲記念館 ●開場時間：[松江城天守閣] 8:30-17:00(入場16:30まで)[小泉八雲記念館] 8:30-17:00(入場16:40まで)[カラコロ工房] 9:30-18:00(入場17:30まで) ※10/10⑩は14:00開場 ●料金：[松江城天守閣、小泉八雲記念館]各施設の入館料[カラコロ工房]無料 ☎0852-55-5517(小泉八雲来日120年記念事業実行委員会)

[オープニング・セレモニー] 10/10⑩14:00 松江城本丸

小泉凡(島根県立大学短期大学部教授) ●料金：1,500円(要整理券) ●申込締切：9/16⑩必着(申込多数の場合は抽選) ☎0852-55-5293(松江市観光文化ブランド推進課)

日本のオモテとカゲ 劇団夢舞'92松江公演

●10/24⑩13:00(開場12:30) 島根県民会館中ホール ●料金：一般1,500円、高校生以下1,200円(全席自由、当日各300円増し) ☎0852-55-5517(松江市観光文化ブランド推進課)

小泉八雲「語る・奏でる・舞う」

●10/24⑩18:00(開場17:30) 東林寺 ●出演：旭堂南院(上方講談)、小泉凡(島根県立大学短期大学部教授)、片山旭星(筑前琵琶)、美月波利哉(日本舞踊) ●料金：一般3,000円、小中高生1,000円(全席自由) ☎090-8242-4577

松江ゴーストツアー

●訪問地：松江城のギリギリ井戸、月照寺、清光院、大雄寺、松江城(解散) [へるんコース] 蓬萊荘での講演・食事付き ●9/18⑩16:00-20:30頃、10/23⑩、11/13⑩15:00-19:30頃(要予約) ●集合場所：カラコロ工房 ●講演：小泉凡(島根県立大学短期大学部教授) ●料金：1人5,800円 [カラココース] ●毎週土曜日[9月]18:10-20:30頃(11日を除く)、[10月以降] 17:10-19:30頃(要予約) ●集合場所：ぶらっと松江観光案内所(松江城山公園) ●料金：1人1,500円 ☎0852-23-5470(松江ツーリズム研究会)

松江でチャリンコらくらく城下町めぐり

●11/30⑩まで毎日9:00-15:00の間の好きな時間(要予約/自転車で約2時間) ●集合・解散場所：ぶらっと松江観光案内所(松江城山公園) [文豪小泉八雲ゆかりの地を訪ねて] 松江大橋、龍昌寺、普門院、小泉八雲旧居、小泉八雲記念館、月照寺、城山稲荷神社ほか [異界への旅] 松江城のギリギリ井戸、普門院、月照寺、清光院、大雄寺ほか ●料金：各コース1人1,500円(施設利用料・飲食代別) ☎0852-23-5470(松江ツーリズム研究会)

「小泉八雲をよむ」感想文、作詞・詩

●募集期間：[第1次]9/30⑩まで[第2次]12/1⑩—2011/1/31⑩ ●対象図書：小泉八雲の作品または小泉八雲の生涯に関する作品(絵本、マンガを含む) ●募集部門：①感想文(小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部)②作詞・詩 ☎0852-55-5293(松江市観光文化ブランド推進課)

定期講座 小泉八雲に学び・親しむ

●2011年3月まで月1回13:30-15:00 松江市総合文化センター ●内容：9/25⑩一畑薬師訪問(出発13:20) 10/30⑩「松江中学校のヘルン先生とその周辺」②内田融(八雲会常任理事) 11/27⑩「ラフカディオコーヒーとネットワークその後」中村寿男(中村茶舗社長) ●テキスト代：年間1,000円 ☎0852-27-3220(松江市立中央図書館)

松江市文化情報誌『湖都松江』vol. 20

特集「小泉八雲——日本、そして松江」

●発行日：9/25⑩(予定) ●定価：400円(税込) ☎0852-26-1157(松江市文化協会)

ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト

●9/26⑩9:00-18:00(予定) 松江市総合文化センター ●入場無料 ☎0852-55-5293(松江市観光文化ブランド推進課)

NHK総合テレビ「八雲紀行」(島根県域)

●第4回「英語教師の憂鬱」放送：9/26⑩18:40-

18:45 ●今後、八雲が暮らした土地を順次取り上げる予定。 ☎0852-32-0712(NHK松江放送局)

鮮烈なる色彩 小泉清 (八雲の三男、画家。1900-62)

●9/30⑩—12/13⑩10:00-18:30(入場18:00まで) 島根県立美術館 展示室5 ●コレクション展 観覧料：一般300円、大学生200円、高校生以下無料 ☎0852-55-4700(島根県立美術館)

安野光雅さん×小泉凡さん

トークショー&番組上映会

●10/2⑩14:00(開場13:30) 島根県立美術館ホール ●入場無料(要申込) ●申込締切：9/22⑩必着(申込多数の場合は抽選) ●申込方法：はがき1枚につき1名入場可。裏面に①住所②名前③電話番号を記入し、〒690-8601 NHK松江放送局「八雲トークショー」係まで ☎0852-32-0712(NHK松江放送局)

小泉八雲の精神 講演会とイメージアート体験

●10/11⑩13:30 島根県民会館 展示ホール ●講演：小泉凡(島根県立大学短期大学部教授) ●制作指導：野田正明(アーティスト) ●定員：40名 ●対象：松江市内の小学校5・6年生 ☎0852-24-0001・0002(松江しんじ湖ロータリークラブ 中村)

小泉八雲 朗読の夕べ

●10/15⑩18:30(開場17:30) 東林寺 ●出演：佐野史郎(俳優)、山本恭司(ギタリスト/作曲家)、